

新聞工業建設

局道
備国
整都
東首
関北

大日本コンサルに

導C I M
入東
埼玉
道橋
梁詳
細設
計

関東地方整備局北首都
国道事務所は20日、C I
M（コンストラクション
・インフォメーション
モデル）を活用して
進める「平成26年度大落
古利根川側道橋詳細設計
業務」の委託先を大日本
コンサルタントに決め
た。国道4号東埼玉道路
（埼玉県越谷市～松伏
町）の橋梁の詳細設計業
務に加え、その後の施工

や維持管理でのC I Mの
活用に向けた検討も合わ
せて行う関東整備局で初
めての試行案件となる。
簡易公募型プロポーザル
方式で6月から委託先の
選定を進め、合計6者が
技術提案書を提出してい
た。

の大落古利根川側道橋上
り線（越谷市増森～松伏
町下赤岩、橋長132・
7m）の上下部や配筋、
周辺の地形、構造物など
を3Dで作成してもら
う。さらにC I Mを今後
の施工や維持管理でも活
用することを想定し、設
計モデルに事前に組み込
ませておく必要がある情
報（資機材の仕様、性能、
コストなど）の検討作業

も委託する。履行期間は
9月中旬～15年3月下
旬。
側道下り線について
は、従来通りの手法で設
計を行う。
関東整備局では、これ
まで設計段階、施工段階
でのC I Mの活用を見据
えた検討を進めてきた。
今回の業務では、設計か
ら維持管理まで建設生産
プロセスの各段階での活
用に向けた検討が一通り
行われるため、C I Mの
普及に必要な課題の分析
が一層加速することにな
る。

【建設ICT】

- | | | |
|---------|---------|---------|
| 1. 日経 | 2. 朝日 | 3. 毎日 |
| 4. 読売 | 5. 岐阜 | 6. 中勢 |
| 7. 産経 | 8. 静岡 | 9. 伊勢 |
| 10. 中部経 | 11. 建通 | 12. 日刊工 |
| 13. 建設通 | 14. 信濃毎 | 15. 日本海 |
| 16. 建設工 | | |

平成26年 8月22日(朝)・夕) P 5